

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり

アーメン

石巻栄光教会宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会うイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3

電話/FAX: 0225-22-4090

ホームページ: <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>

メール: i-eikou@tohoku.uccj.jp

振替口座: 02280-8-2810

教会創立: 1887年9月25日

集会案内

聖日礼拝	毎週日曜日	午前10:30
早朝礼拝	毎週日曜日	午前7:30
交わりの会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後7:30

2025年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2514	受難節第五主日 礼拝式順序	2026年3月22日
	受付 司会 献金 奏楽	礼拝当番は 礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。
前奏 招きの言葉 讃美歌 讃美歌 聖書 祈り 讃美歌 お話し 讃美歌 献金 報告 讃美歌 祝福の祈り 後奏	[38] イザヤ書第42章1節 32 (子どもたちへのお話) 56 マタイ伝20章28節 297 (1-2節) 「仕えるために、身代金として」 297 (3-5節) 90 (2節)	司会者 一同 一同 司会者 (新約聖書32ページ) 一同 一同 司会者 一同
*当教会では 着席のまま礼拝を守っています。 *旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。 *献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。		
○○○○○○○○ 公告 ○○○○○○○○○○ 2026年4月19日(日)礼拝後、礼拝堂にて、教会総会を開催します。 25年度決算・26年度予算 並びに 2027年度にて主任担任教師が任期満了となることに伴う 「招聘委員会」設置の件 等を、話し合います。		

○○○○○○○○ 今週の集会 ○○○○○○○○
☆「キリシタン」読書会 3月25日(水)14:00～ 十三浜にて
☆「御言葉と祈りの時」 3月25日(水)19:30～ オンライン併用

○○○○ 次週の予告 (3/29) ○○○○
☆ 受難週礼拝 (お話：川上直哉 牧師)

[聖書]	ヨハネ伝3章14-15節
[お話]	「人の子も、あげられねばならない」
[讃美歌]	32 57 305 90 [招きの言葉] 33
受付 奏楽	礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。

次週礼拝後、役員会を開催します。
○○○○○○○○ お知らせ ○○○○○○○○

◆今後の予定は以下の通りです
・3月29日(日) 役員会
・4月5日(日) イースター
・4月19日(日) 教会定期総会
・5月6日(日) ペンテコステ(聖霊降臨日)
・5月26～27日(火～水) 東北教区総会(教区センター・エマオにて)
・6月20日(土) 宮城北地区総会

《 先週の集会統計 》			
聖日礼拝	17人	み言葉と祈りの会	-
早朝礼拝	4人	聖餐式	-
月定献金		特別献金	
齋藤みや子 (3月)		石巻広域ワイズメンズクラブ (礼拝堂使用感謝) オリーブ会 (光熱水費)	
席上献金	¥24,740		

週報別冊

2026年3月22日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【日本基督教団石巻栄光教会関係】

- 「パストラルハープ」(今野ななえさん) : 「皆さま、お元気ですか? 石巻栄光教会の一人おひとりに主のお守りと慰めがありますように!」というメッセージと共に、ハープ演奏のチラシなどを頂きました。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「学報」(東京神学大学) : 「母子の情愛」こそが「日本教」の核心部分だという西谷幸介さんの論稿等が掲載されています。

【その他教会・団体関係】

- 「なでしこ」(頌栄保育学院) : 神戸 YMCA や日本基督教団神戸栄光教会等との連携の中で 135 年の歴史を紡いだ学校からの通信です。
- 「EIWAN」(福島移住女性支援ネットワーク) : 「外国人生徒に関わる特別枠選抜」として、外国からの移住者が特別枠で高校受験をする出願期間を「来日 3 年以内」であったものを、行政教義によって「6 年以内」に延長できたことの報告等が掲載されています。
- 「名古屋キリスト教協議会便り」 : 「6 歳」で満州に渡った橋本克巳さん(天理教)が「一個人として満州で体験されたことをありのままに」話された講演会の報告等が掲載されています。
- 「TAMBOURINE」(ミクタムレコード) : 「私たち夫婦がクリスチャンになった 1976 年頃の教会と 2026 年の教会とでは状況が全く変わっていることを実感します。当時のクリスチャンアーティストといえる人々はほんのわずかで、その多くはプロ音楽界の中から救われてクリスチャンになった方で教会から生まれた方は皆無でした。しかし私たちがミニストリーの初期に出会った頃幼い子どもだった人たちが、教会で賛美の奉仕を始め、やがてミュージシャンを目指し、今やプロフェッショナルなポップスの世界に飛び込んでいく若者も多く見受けられます」と記す「幻を書き記せ」(プロデューサー 小坂 高 叡華さん)等が掲載されています。

2. 牧師動静

3月16日(月)～20日(金)

韓国からの巡礼団の解説員として「キリシタンツアー」に帯同しました。

3月21日(土)

午前中、エマオで「荊冠の神学」読書会を主宰し、夜、オンラインでワイズメンズクラブのホスト委員会を主宰しました。

- 本日、午後 2 時半から、柴宿教会で、伊藤義夫さんの記念会があり、川上牧師は出席します。一緒くださる方は、お声がけください。多くある「地方の・礼拝出席 5 人以下の」教会が、なおなお、今日も歩みを続けています。どうぞ、神様のお支えがりますように、お祈りください。

3月23日(月)

午前中、宮城刑務所で教誨活動をし、お昼から仙台キリスト教連合の世話人会に出席し、午後、仙台 YMCA の常議員会に出席し、夜、「フォーサイス」読書会をオンラインで主宰します。

3月24日(火)

日中、教会で執務し、夜、東北ヘルプ理事会を主宰します。

3月25日(水)

午前中、休暇を頂き、午後、十三浜で「キリシタン読書会」を主宰し、夜、祈祷会を主宰します。

3月26日(木)

日中、宮城県教誨師会理事会に出席します。

3月27日(金)

午前中、日本基督教団東北教区教誨師会に出席し、夜、石巻広域ワイズメンズクラブの役員会に出席しています。

3月28日(土)

休暇を頂きます。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、お会いしたく存じます。